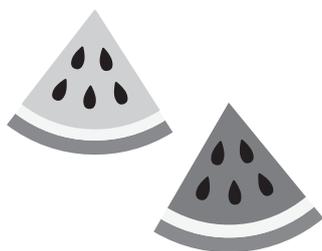


## テキストの特色

- 五年生が、文章を読み慣れることを第一の目当てとしてつくられたテキストです。
- 「物語」・「伝記」・「説明文」では、それぞれ一続きの長い文章を三講座こうざずつ通して読みます。あきることなく文章に接してもらうために、楽しく、興味深い内容のものを引用しました。読書のおもしろさを味わいながら、国語の力をのばしてください。
- 文章のはじめに示してある「ねらい」に注意しながら読むと、読み取りのポイントがつかめるようになります。大いに利用してください。
- 「漢字とことばの知識」のコーナーでは、重要なことばの知識も覚えてください。
- 最後に、別紙「確認テストかくにん」で学力の定着度をしらべてください。



## もくじ

⑩	詩を味わおう .....	38
⑨	説明文を読もう(3) .....	34
⑧	説明文を読もう(2) .....	30
⑦	説明文を読もう(1) .....	26
⑥	伝記を読もう(3) .....	22
⑤	伝記を読もう(2) .....	18
④	伝記を読もう(1) .....	14
③	物語を読もう(3) .....	10
②	物語を読もう(2) .....	6
①	物語を読もう(1) .....	2



# 7

## 説明文を読もう(1)

◎ 研究のきつかけを知ろう

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。



本文

15

10

5

本文

30

25

20

# 本文

問一 恵藤館長は、「わたし」に何をしてくれましたか。

洞窟探検の


問二 — 線①「無類の」の意味としてあてはまるものを次から選

んで、記号で答えなさい。

- ア だれでもするような
- イ むやみやたらな
- ウ くらべものがないほどの
- エ それだけにかぎった

問三 太田さんは、なぜ秋吉台へやってきたのですか。

秋吉台がどういふふうにしてできたのかについて、いろいろな

考えに


をつけるため。

問四 化石とは、昔のどんなものが土砂の間にうずもれて残ったも

のですか。文章中から三つ書きぬいて答えなさい。


問五 太田さんが石灰岩の中から見つけた化石について、次の(1)・

(2)に答えなさい。

(1) それらの化石は、みな、どこにすんでいたものでしたか。漢字一字で書きなさい。

--

(2) それらの化石の中で、時代を知る手がかりになったものは、どの化石でしたか。


問六 — 線②「二枚貝」とは二枚の貝がらをもつ貝のことですが、

次から二枚貝ではないものを二つ選んで、記号で答えなさい。

- ア ハマグリ
- イ アワビ
- ウ シジミ
- エ カキ
- オ サザエ


問七 太田さんが、秋吉台はサンゴ礁、なかでも環礁だったので

ないかと考えたのは、化石を調べているうちに、何に気づいたからですか。

秋吉台のまわりには、


などの化石がいつ

いあるのに、真ん中あたりには


化石しか見つからなかったから。

◎ 洞窟がでできる過程をたどろう

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

本文

20

15

10

5

本文

35

30

25

# 本文

問一 サンゴ礁は上から見ると、何のような形をしていますか。  
カタカナ三字で答えなさい。

-----
-----

問二 □にあてはまることばを次から選んで、記号で答えなさい。

- ア だから    イ しかし  
ウ つまり    エ また

問三 □ A・Bに、アわたし、イ自然、の中からあてはまることばを選んで、記号で答えなさい。

A [    ] [    ]  
B [    ] [    ]

問四 この文章を二つに分けるとすると、どこで分けたらよいですか。あとの部分のはじめの六字を文章中から書きぬいて答えなさい。

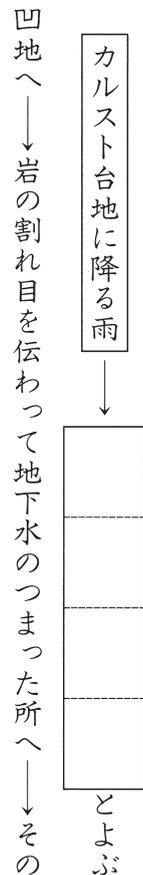
い。( )、も一字に数えます。( )

-----
-----
-----
-----

問五 雨がいくらか酸をふくんでいるのは、なぜですか。

雨の中には、空気の中の (    ) から。

問六 ある本によると、洞窟はどのようにしてつくられますか。次の□にあてはまることばを文章中から書きぬいて答えなさい。



**漢字とことばの知識⑦**

- ① 次の( )にあてはまる送りかなを書きなさい。
- (1) あの人があるとは、限(    )ない。
  - (2) 快(    )風がふいてくる。
  - (3) 貧(    )とも、美しく生きたい。
  - (4) その申し出を断(    )てしまった。
  - (5) ひとのあやまちを許(    )広い心をもとう。



# 8

## 説明文を読もう(2)

洞窟生成物について知ろう

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。



本文

15

10

5

本文

30

25

20

# 本文

問一 — 線①「△洞窟生成物▽」の意味を表す部分を文章中から十一字でぬき出し、「」を一組つけなさい。

問二 — 線②「スウィーティングさんが発表した理論」を表す部分を文章からぬき出し、はじめと終わりのそれぞれ五文字ずつを書きぬいて答えなさい。(、や。も一字に数えます。)

① はじめ：  


② 終わり：  


問三 石筍とは、どんな形をしていますか。カタカナ四字で答えなさい。


問四 鍾乳石と石筍が一本につながると、何になりますか。漢字二字で答えなさい。


問五 — 線③「うけあう」の意味としてあてはまるものを次から選んで、記号で答えなさい。

- ア 決められた期限までに仕上げる。
- イ たしかな人から聞いた話だと言い切れる。
- ウ 責任をもつてたしかに引き受ける。
- エ 責任をもつて、たしかであると保証する。

問六 鍾乳石や石筍のように、長い長い時間の中で育っていくもの的一生を知るには、どうしたらよいですか。次から正しいものを選んで、記号で答えなさい。

- ア 科学的な実験をしてみる。
- イ たくさんのものを観察する。
- ウ 部分を取り出して観察し、全体を推理する。
- エ 科学的な実験と観察を合わせてする。

問七  にあてはまることばを次から選んで、記号で答えなさい。

ア はたして    イ すなわち  
 ウ ところが    エ やはり

問八 鍾乳石について、「わたし」がまずふしぎに思ったのは、どういうことでしたか。

水は石灰岩を


というのに、洞窟の中では逆

にどうして鍾乳石を


のか。

○ 観察の結果をおさえよう

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

本文

20

15

10

5

本文

35

30

25

# 本文

**問一**

洞窟中の鍾乳石や石筍のでき方についての「わたし」のはじめの考えがちがっていると思うようになったのは、なぜですか。

天井やかべからたえず

が流れ出していて、洞窟の中はい

つもじめじめしており、

がいつぱいできていたのを見

たから。

**問二**

線①「その雨は地上に降ったあと、土の中にしみていくとき、地面の上にもった落ち葉などの層の中を通っていきま

す。」とありますが、これについて、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 落ち葉はバクテリアなどの働きで、何に変わりますか。漢字一字で答えなさい。

(2) バクテリアの活動で落ち葉などの層には、①何が充満し、それがふくまれた水はもうこれ以上とかしきれなくらいに、②何をとかしますか。

①

が

②

を

**問三**

線②「鍾乳石の中には、天井からたれ下がっているうちに、自分の重みにたえきれなくなり、落ちてしまうものもあります。」について、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 足もとに落ちた鍾乳石の折れ口には、何が見えましたか。

いろんな

をした年輪のような輪。

(2) その輪のはばが大きくなっているのは、何をしめていますか。

そのとき、雨が

こと。

**漢字とことばの知識⑧**

① 次の文の「いらつしやる」が表している意味を  から選んで、記号で答えなさい。

- (1) 先生は、校庭にいらつしやいます。( )
- (2) アメリカへいらつしやるのですか。( )
- (3) どこから、いらつしやつたのですか。( )
- (4) いつまで、いらつしやいますか。( )
- (5) 早くいらつしやい。( )

ウ イ ア

居 行 来  
居 行 来  
居 行 来

# 前講座

## ⑦ 説明文を読もう(1)

〈26～29ページ〉

- 1 問一 手ほどき 問二 ウ 問三 決着 問四 昔の生物の体の部分・動物の足あと・動物の生活したあと 問五 (1)海 (2)フズリナ 問六 イ・オ 問七 サンゴ・かぎられた

# 解説

- 2 問一 リング 問二 イ 問三 Aア Bイ 問四 さて、石灰岩 問五 炭酸ガスがとけこんでいる 問六 ドリーネ・流れる道

# 解説

# 解説

〈漢字とことばの知識⑦〉

- ① (1)ら (2)い (3)しく (4)っ (5)す

## ⑧ 説明文を読もう(2)

〈30～33ページ〉

- 1 問一 「洞窟がつくり出したもの」 問二 ①地下水面で ②いきま  
す。問三 タケノコ 問四 石柱 問五 エ 問六 イ 問七 ウ 問八 と  
かす・つくり出す

# 解説

- 2 問一 水・つゆ 問二 (1)土 (2)①炭酸ガス ②石灰分 問三 (1)色  
(2)多く降った(という)

# 解説

〈漢字とことばの知識⑧〉

- ①
- (1) ウ
- (2) イ
- (3) ア
- (4) ウ
- (5) ア

# 次講座

---

# 次講座